

サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案

受給者証番号	1000010685	利用者氏名(児童氏名)	古川 航暉 様	障害支援区分		保護者(児童)または後見人	古川 友理 様	本人との続柄	母
利用者負担上限額	4,600	相談支援事業者名	指定障害児相談事業所 わかば	電話番号	080-6288-8300	計画作成担当者	齊藤美香		
計画作成日 ※面談日又は同意署名日を記載	令和5年3月23日	モニタリング実施月 ※実施月に○	1 , 2 , (3) , 4 , 5 , 6 , 7 , 8 , (9) , 10 , 11 , 12	利用者同意署名欄					
利用者及びその家族の 生活に対する意向 (希望する生活)	本人								
	家族	・友達と楽しく遊べるようにルールを守れるようになってほしい。 ・相手の気持ちを考えて、いやな言葉を言わないようになってほしい。 ・一緒にお片付けができるようになってほしい。 ・物事に自分から取り組めるようになってほしい。							
総合的な援助の方針(本人がめ ざす生活に沿った支援の方針)	相手のいやな言葉を言わない・片付けも含めて、物事のルールを理解することで、友達との関係を構築していくことを問題解決のための支援をしていく。□								
長期目標 (半年～1年後の状態)	生活の中のルールを覚えることで、友達との関係をよくし、学校への行渋りをなくす。物事に自分から取り組めるようになる。□ 航暉さんが自分で進んで準備ができるようになる。お母様のストレスが軽くなる。								
短期目標 (3か月後の状態)	友達との遊びの中で、集団生活に必要なルールを覚える。お母様の声掛けを受けながら、朝の登園準備を行う。ヘルパーを休止しているため、お母様が仕事と支援での負担の変化を確認していく□								
優先 順位	解決すべき課題 (めざす生活を実現するための 本人のニーズ「～したい」)	支援目標 (達成目標「～する」)	達成 時期	課題解決のための関係者の役割(福祉サービス等)		課題解決のための 本人の役割	評価 時期 (モニタリング 実施月)	その他留意事項及び評価時期の設定理由	
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名 (担当者名・電話)				
1	学校への行渋りがある	対処方法を検討しながら支援していきます	6カ月	放課後デイサービス 相談支援:お母様の相談	放課後デイサービス: 児童指導員 相談支援事業所:相 談支援員	頑張って早起きしましょう	令和5年3月		
2	遊びのルールが理解できずお友 達から仲間はずれにされてしまう	小さな集団での遊びの中での必 要なルールを覚える□	3か月□	放課後デイサービス□	放課後デイサービス: 児童指導員	楽しく通いましょう	令和5年3月		
3	おもちゃなどで遊んだ後、片づけ ができない□	遊んだ後片付けをする習慣を 身に着ける□	3か月□	放課後デイサービス:遊びの後 道具を片づけを行うよう声掛けを する □	放課後デイサービス□	毎日続けていく□	令和5年3月		
4	お友達に抱きついたり、構ってく れないと泣いたり、と、距離感が 近すぎてトラブルになることがあ る	お友達との距離感をうまく取れる ようになる	3ヶ月	放課後デイサービス	放課後デイサービス: 児童指導員	元気に通って、先生の言葉をよく 聞きましょう	令和5年3月		
5									
6									